

文部科学省科学技術人材育成費補助事業(平成28年度～平成33年度)

「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)」

平成30年度 女性教員をリーダーとする協力機関との共同研究支援 公募要項

国立大学法人大阪大学では、女性研究者による共同研究の推進を通して女性研究者の育成を企図する目的から、以下の公募を実施します。

【概要】

大阪大学は、産官学の連携によって多様な領域との共創の力量を備えた自然科学系女性研究者の育成を通して、研究環境におけるダイバーシティの実現をめざす「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)」事業を実施し、この事業に賛同する企業・研究機関(以下「協力機関」とともに、共同研究を通じた女性研究リーダーの育成を推進しています。

本支援プログラムは、これら協力機関との共同研究を実施する大阪大学の女性研究者へ研究費を支援し、女性による共同研究活動の活性化と研究力の向上をサポートするものです。

1. 支援内容

大阪大学の女性教員と、「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)」事業における「大阪男女協働推進連携会議」に参画する協力機関に所属する研究者による、優れた共同研究を支援する。

採択予定件数： 10件程度

支援期間： 採択決定後～平成31年3月31日

(但し、平成31年2月末までに発注を完了すること)

支援金額： 1件あたり上限50万円(査定により決定する)

※必ず、支援期間内に**全額執行**すること。

※リーダーとなる女性教員に研究費として配分します。

(共同研究者へ研究費の配分はありません)

2. 資格・条件

(1)平成30年度に大阪大学に所属する常勤の女性教員(競争的資金で雇用され、研究活動に制約がある特任教員(常勤)及び寄附講座等教員を除く)で、協力機関(次ページ【協力機関一覧表】参照)に所属する研究者(男女不問)とともにリーダーとして共同研究を実施し、一定の成果が期待される者。

※一覧表に記載された企業のグループ企業、系列企業等は、原則として協力機関としない

※国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所およびダイキン工業株式会社は、本事業の共同実施機関のため「協力機関」には含まない(この2機関との共同研究は別途「平成30年度 女性研究者をリーダーとする共同実施機関との共同研究支援」において支援を行う)

【協力機関一覧】平成30年3月現在／50音順

企 業	NTN株式会社、大阪ガス株式会社、株式会社京セラ、株式会社神戸製鋼所、株式会社サラヤ、サントリーホールディングス株式会社、塩野義製薬株式会社、シスメックス株式会社、新日鐵住金株式会社、大幸薬品株式会社、大和ハウス工業株式会社、西日本電信電話(NTT西日本)株式会社、日本アイ・ビー・エム株式会社、パナソニック株式会社、日立造船株式会社、株式会社マンダム、ロート製薬株式会社
研究機関	国立研究開発法人情報通信研究機構 脳情報通信融合研究センター、 一般財団法人 阪大微生物病研究会、 国立研究開発法人理化学研究所 生命システム研究センター

- (2) 研究業績が顕著で、活発に研究を展開している者
- (3) 平成30年度末に成果報告書提出し、本支援プログラムが開催する成果報告会などで研究成果の公表を求める場合に対応できること
- (4) 本申請の共同研究に対し、協力機関からの経費を除き、他からの資金援助を受けていないこと
- (5) 本事業が開催するシンポジウムやセミナー、研修会等への積極的な出席や、男女協働推進センターが主宰する女性研究者ネットワークへの参加、自然科学系女性研究者のロールモデルとして学内外への情報提供に、可能な範囲で協力できること

なお、本支援に採択された場合、男女協働推進センターが公募する平成30年度の他の共同研究支援に重複して採択されることはありません。

3. 支援対象となる経費

① 消耗品費

(共同研究のための試薬、材料、実験動物及び器材等研究に直接使用する少額備品、文具等)

② 旅費

(外国旅費については、当該研究にかかる成果発表のための学会参加もしくは当該研究にかかる打ち合わせに限る)

③ 諸謝金

(共同研究のためのデータ分析補助等に係るアルバイト雇用等)

④ 雑役務費

(学会参加費、共同研究のためのデータ分析等の外注委託等)

その他の経費として使用する場合は、事前にご相談ください。

※なお、経費使用ができないものについては、別添「公募に関するQ&A」を参照してください。

4. 申請受付期間

平成30年3月19日(月)～平成30年4月16日(月)17時【締切厳守】

5. 申請方法

支援を希望する方は、下記の提出書類を作成のうえ、部局事務担当係を通じて男女協働推進センターまで電子メールにより提出してください。

【提出書類】 平成30年度女性教員をリーダーとする協力機関との共同研究支援申請書

【提出先】 男女協働推進センター danjyo-center@office.osaka-u.ac.jp

6. 審査方法

(1) 第1次審査

男女協働推進オフィスのもとに審査委員会(審査委員は男女協働推進オフィス長が指名する)を置き、提出書類に基づき下記の観点から書類選考を行う。

- ① 高い水準の研究であるか
- ② 将来、大きく発展が見込める研究であるか
- ③ 共同研究活動のさらなる活性化につながるものであるか
- ④ ダイバーシティ研究環境の実現に貢献するものであるか

(2) 第2次審査

第1次審査の評価を踏まえて、男女協働推進オフィスにて最終決定を行う。

7. その他

- ・本支援は、共同研究への参加を通して女性研究者が研究力を向上させ、研究キャリアパスを拓くことを支援する趣旨により、一人でも多くの女性が共同研究者または研究協力者として参加することを奨励します。申請書の「1.申請者情報」欄には研究代表者、共同研究者と併せ、研究協力者となる女性教員、女性PD、女子大学院生等についても記載してください。
- ・審査結果は、申請者及び所属部局に通知するとともに、男女協働推進センターホームページおよびダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ事業ホームページで申請者名、研究課題名および共同研究を実施する協力機関名を公表します(5月上旬予定)。
- ・採択後、定められた時期に部局を通じて、指定様式により収支簿を提出いただきます。
- ・採択者については、定められた期限までに指定様式により研究成果報告書を提出していただきます。また、平成31年3月または4月に開催予定の研究発表会・交流会に参加していただきます。

【本件問合せ・申請書提出先】

大阪大学男女協働推進センター

E-mail: danjyo-center@office.osaka-u.ac.jp